

健診項目早見表

各種健診項目は、年度内(令和8年4月1日～令和9年3月31日)の実施期間(※)に1回の受診です。
(※)項目によって異なります。



- 年度内に同じ健診を2回以上受けた場合、2回目以降の健診費用の全額が自己負担になります。
- 特定健診は、加入する健康保険によって受診方法が異なります。
- がん検診・その他検診は、加入する健康保険に関係なく対象年齢であれば受診できます。
- 集団健診(特定健診・がん検診)の詳細はコチラ▶

費用免除

集団 医療機関

市国保加入者 特定健診	身長、体重、腹囲、血液・尿検査等を行い、生活習慣病のリスクを調べます。 30歳代の人と、4月2日以降に市国民健康保険に加入された人は、 集団健診のみ です。		
後期高齢者 健康診査	後期高齢者の生活習慣病重症化の予防を目的とした検査です。 75歳の誕生日から受診できます。		
心電図検査	心臓の働きや、心筋や冠動脈の状態について調べます。		
眼底検査	動脈硬化や生活習慣病による血管の異常、脳卒中のリスクなどを知ることができます。		
視力・聴力検査※2	見え方や聞こえ方の程度についての簡易検査です。		
生活保護受給者 基本健診	生活保護受給者の生活習慣病の発症や重症化の予防を目的とした健診です。		
がん検診	胃がん (バリウム)	バリウムを飲み、胃のレントゲン撮影を行います。	★
	胃がん (胃内視鏡)	胃内視鏡(胃カメラ)を口または鼻から入れ、直接胃の中を撮影します。	★
	胃がん リスク検診	血液検査を行い、胃がんの原因となるピロリ菌の有無を調べます。	
	肺がん (結核・肺がん検診※3)	胸部のレントゲン撮影を行います。	★
	大腸がん	2日分の便を採取し検査します。	★
	子宮頸がん	子宮頸部をブラシなどでこすって細胞を採取し検査します。 無料 H17.4.2～H18.4.1 生まれの人 5月末頃郵送	★
	乳がん(エコー) 女子のためのヘルス チェックデイのみ実施	乳房に超音波を当て検査を行います。 乳腺が多い20～30代の乳がんを早期に発見できるためオススメです。	
	乳がん (マンモグラフィ) 40～49歳:2方向 50歳～:1方向	乳房のX線撮影をします。 無料 S60.4.2～S61.4.1 生まれの人 5月末頃郵送	★
	前立腺がん	血液検査によりPSA(前立腺特異抗原)を調べます。	
	その他検診	骨粗しょう症	かかとの骨に超音波を当て、骨密度の測定を行います。
その他検診	歯科(歯周病)	歯と歯茎の検査と口腔ケアのアドバイスを行います。 受診方法についてはP7を確認してください。	

注) 妊娠中の方は安全性等の観点より **大腸がん検診・乳がん(エコー)検診・骨粗しょう症検診** のみのご案内とさせていただきます。

集 集団健診(キャッシュレス決済対応) 医 医療機関健診

対象年齢(△年齢の基準日は、令和9年3月31日時点です)

20～29	30～39	40	41～49	50～59	60～69	70～74	75～
	集 500円	●		集 医 500円	受診券は5月末頃郵送		
健康診査受診券は福岡県後期高齢者医療広域連合から5月以降順次郵送 092-651-3111						65歳以上で広域連合から認定を受けている人も受診できます。	
				集 1,320円 ※1	NEW! 令和8年度から無料に!		集 医 500円
				集 1,320円 ※1			
				集 660円 ※1	65歳以上 集 無料		
					集 無料		
		●		集 700円	△70歳以上の人は、胃内視鏡検診をおすすめします。		
20歳のみ対象 医 無料				20歳の対象者には受診券を7月下旬に郵送します。 令和8年8月から2月末まで医療機関にて受診できます。			
		●		集 300円			
		●		集 300円 医 400円			
		●		偶数月生まれの女性 集 600円 医 1,700円			
		●		奇数月生まれの女性 集 3,960円 ※1			
				集 4,950円 ※1	当日、乳がん(マンモグラフィ)を受診する人のみ追加可能		集 4,950円 ※1
		●		偶数月生まれの女性 集 1,000円 医 1,700円	偶数月生まれの女性 集 600円 医 1,700円		
		●		奇数月生まれの女性 集 5,720円 ※1	奇数月生まれの女性 集 3,520円 ※1		
					集 2,200円 ※1		
				20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性 集 400円			
				20・30・40・50・60・70歳の人 医 無料			

★費用免除 P5
△受診日の約2週間前までに申請が必要です。

●40歳節目健診(実質無料) P5
対象 令和9年3月31日時点40歳(S61.4.1～S62.3.31生まれ)の人

- ※1. 国の指針に定める検診項目や受診間隔に該当しないため全額自己負担になります。
- ※2. 簡易検査のため医療機関への二次検査依頼書は発行されません。
- ※3. 65歳以上の人は、法律で年1回の胸部X線撮影が定められています。